



****暑中お見舞い申し上げます****

活動報告

イラン

2022年2月～キャラジ市ゴホールダシュトの中古住宅をリノベーションして、ミントセンターに改修中！
この活動は、日本国際協力財団とJICA、日本の多くの皆様のご支援により実施しています。



現地法人 イランミントの会 設立と
ミントセンターの開設

- イランミントの会 NGO登録 2021/12/3
- イランミントの会 リハビリセンター認証 2022/7/26
- ミントセンターの役割
 - リハビリ専門家(理学療法士)によるリハビリテーション
 - 福祉用具・機器の情報提供やレンタル
 - 障害者や家族の相談や寄り添いあえる場所
- 更にニューモデルのセンターとしたい・・・
 - 社会参加・仕事につくのためのトレーニングの場
 - 障害当事者リーダーとして学びあい高めあう場
 - 市民にワークショップなどを通して障害理解を伝える場
 - イランと日本を繋いで、交流しお互いを認め合う場



ミントセンターの中に完備



ミントセンターはもうすぐ完成します。皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

・7/30 理事、障害者、市役所職員ミーティング ・7/31 日本大使館職員、JICA イラン事務所職員が視察。



- ・2022年6/27^29 キャラジ市で
バリアフリーワークショップを実施。
現地の担当者や障害者が企画して開催。
イラン全土から45名が参加しました。
オンラインで日本のBF専門家、JICA横浜
が参加し熱気あふれるワークショップが開かれ、宮地氏が人の動きをマップにしてみると説明した。



- ・2022年7/31 JICA 草の根技術協力事業が8月末で終了、
カウンターパートのキャラジ市役所でセレモニーに参加
キャラジ市長、関係者、日本大使館員、JICA イラン事務所参加。
その後、モデル地域となったベヘシティ通りと新たにBF 整備した
ゴホールダシュト地域の歩道のBF 街歩き点検を実施。



JICA イラン事務所コメント：障害者の尊厳を高める活動、キャラジモデルとして全国に広がった。

- ・在イラン日本大使館を訪問し活動報告を実施。担当者から今後の支援について、

日本大使館担当者コメント：今後イランの NGO として支援する方法もあるので相談してほしい。

これらの活動は JICA 草の根技術協力事業、支援型の活動です。



2022年5/15 オンライン総会開催 活動報告と計画について意見交換、承認されました。

2022年4/16~17 神奈川県秦野市内で多文化共生活動を実施、

この活動はかながわ国際交流財団と県民の皆様のご支援により実施しています。

イラン風バーベキュー

障害理解ワークショップ

ユニバーサルスポーツボッチャ



日本国内のイベントに参加しました。多くの市民の皆様と情報交換しながら進めています。

2/20 SDGs横浜 city 冬

3/11 秦野市西中福祉教室

7/2 SDGs 横浜 city 夏

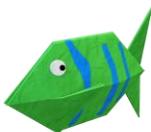
「イラン全部丸ごと楽しもう」

「障害理解とユニバーサルデザイン。」

「あなたに伝えたい、国際協力の今」

イランと日本でできること」

今後の活動予定...まだまだ未定のことが多いのですが、これからもよろしくお願いいたします。



・イランミントセンターの開所式はいつですか？

・SDGs 横浜 CITY 秋は11月5日ころ？

・国内の多文化共生事業今後の予定は？



※ミントの会寄付こちらから→ <https://syncable.biz/associate/mint>

NPO イランの障害者を支援するミントの会 連絡先 TEL080-3496-3423

e-mail mintassist@yahoo.co.jp URL 日本語 www.mint-assist.com

ペルシャ語 www.mint-assist.ir